

クミ 2025 アジア陸上競技選手権大会  
競歩種目 日本代表選手選考要項

1. 編成方針

自国開催となる東京 2025 世界陸上競技選手権大会（以下「東京 2025 世界選手権」という。）は 2025 年度の最重要国際競技会であり、本大会は東京 2025 世界選手権の参加資格取得および同大会での日本選手団の活躍を左右する重要な大会である。

本大会では、東京 2025 世界選手権でのメダル・入賞が期待される競技者、および本大会でメダル獲得が期待できる競技者を、戦略的に派遣する。

2. 期日

2025年5月27日（火）～31日（土）

3. 場所

クミ（韓国）

4. 対象種目

(1) 男子

20km 競歩

(2) 女子

20km 競歩

5. エントリー人数枠

1 種目 2 名

6. 選考競技会

- ・ 第 108 回日本陸上競技選手権大会・20km 競歩（2025年2月16日／兵庫・神戸）

7. 選考基準

編成方針に基づき、東京 2025 世界選手権の選考も加味したうえで日本代表選手を選考する。選考条件は、下記のとおり定める。

・ 選考条件

選考競技会において日本人 6 位以内の競技者の中から、本大会で活躍が期待されると評価された競技者。ただし、選考競技会 6 位以内の競技者が出場を辞退した場合は、選考

方針に則り 7 位以下の競技者から選考する場合がある。

## 8. 選考方法

選考競技会終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事の承認をもって決定する。

## 9. 補足

- (1) 本大会の期日、種目、参加資格等がアジア陸上競技連盟から発表されたあと、選考要項の変更の可能性がある。
- (2) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はアジア陸上競技連盟が定めるエントリー数の上限（2名）の枠を保証するものではない。
- (3) 代表選手は本連盟または大会主催団体が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。
- (4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
  - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
  - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3) 前記（3）を遵守しない場合
- (5) 代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- (6) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会、選考基準及び選考方法について、専務理事の決定により、変更することができる。

以上